

Green

グリーン

SAGAMIHARA KYODO HOSPITAL

vol.
11

2025

- + 特集 — ● 病院長ご挨拶
● 患者総合サポートセンター
からのお知らせ



Profile

1992年
北里大学医学部卒

2008年
相模原協同病院
消化器内科部長

2016年
相模原協同病院
消化器病センター
センター長

2018年
相模原協同病院
診療統括部長

2019年
相模原協同病院
副院長

2025年
相模原協同病院
病院長



01 病院長ご挨拶 Greetings from the Hospital Director

2025.7.1
就任

相模原協同病院 病院長

荒木 正雄

2025年7月1日より相模原協同病院の病院長を拝命しました荒木正雄です。

自己紹介と院長就任の挨拶を申し上げます。

私の専門は消化器内科です。北里大学を1992年に卒業後、北里大学消化器内科に入局し研修医修了後は独立行政法人国立病院機構相模原病院に2年勤務し、その後北里大学東病院で病棟医として勤務しました。病棟医修了後は当時の教授の指示で、2000年4月より相模原協同病院に赴任することとなりました。

今年で当院に赴任して25年目になります。自分自身の医師としてのキャリアのほとんどを協同病院で過ごしてきました。未曾有の経営危機、その後のV字回復、東日本大震災、新病院移転新築やコロナ禍など思い返せば様々な出来事がありました。

当院は施設の狭隘化・老朽化並びに駐車場不足を解決するため、2021年1月に橋本台の職業能力開発総合大学校跡地へ移転新築しました。

移転後は循環器内科、脳卒中センターが24時間365日の体制で救急患者さんを受け入れ救急医療に貢献しています。特に脳卒中については、相模原市内での受け入れ病院が少なかったためにセンター設立により多くの患者さんを受け入れています。また、循環器内科は心臓カテーテル治療では県下でも有数の実績を誇っています。さらに新病院移転後はカテーテルアブレーション治療も導入し年々治療件数は増加しています。

さらに政令指定都市として全国初の市民病院を持たない相模原市の救急医療に貢献できるように大学病院や地域の医療機関と連携し、地域の皆様の健康を支える努力を継続しています。

また、救急医療だけでなく、今や国民病と言われている“がん”診療やその他の疾患にも力を入れ、知識や技術の向上だけでなく、いたわりの心を持って安全で質の高い医療を提供し、地域の皆様の健康を守り、真に信頼される病院でいられるよう努めていく所でございます。

今後とも、皆様の変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

相模原協同病院 患者総合サポートセンターが 新体制となりました！



患者総合サポートセンター
センター長 阪上 雅史

患者総合サポートセンターは、当院をご利用になる方や地域みなさまが、安心して治療を受け、より快適な生活が送れるようお手伝いします。

電話番号 042-761-6020 (代表)
受付時間 月～金曜日 9:00～16:00
土曜日 (第3休) 9:00～12:00

① 入退院支援 調整室

～入院前の安心と準備を～

PFMで入院準備！

PFM (Patient Flow Management) は患者さんとそのご家族が、医療スタッフと共に入院準備を進めるための大切な時間です。

入院に関する疑問や不安を解消し、安心して治療を受けるためには、事前に必要な情報を共有し、スムーズな手続きを進めることが大切です。



患者総合サポートセンター
副センター長 波多江 優

入院決定

PFM面談

入院

退院

② 地域医療連携室

地域医療連携室は、
患者さんが適切な医療を
円滑に受けられるよう
地域医療機関との連携を
おこなっています。

① 逆紹介

治療や検査が終わり、症状が安定したら「かかりつけ医」に戻るよう支援

② 医療機器の共同利用

CTやMRIなどの高度医療機器を地域の医療機関も利用できるようにお手伝い

③ 研修会・情報共有

定期的に地域の医療者向け研修会を開催し、地域医療機関と情報を共有



患者総合サポートセンター
地域医療連携室 室長 加藤 貴彦

病状が安定したら
「逆紹介」

相模原協同病院



専門的な
検査・治療

かかりつけ医



普段の
診療・健康管理

入院・手術・専門的な
治療のため「紹介」



Title

与える人・奪う人

私たち医療の現場では昔から、共感能力が高くて、献身的になり過ぎて燃え尽き、仕事まで辞めてしまう人がときどき現れます。私はそんな彼らにとってももやもやしていました。でも最近、「GIVE&TAKE」という本を読んでちょっと腑に落ちるところがあったのでご紹介します。

人間をギバー（他者に与える傾向が強い人）、マッチャー（もらった分だけ返すバランス型の人）、テイカー（他者から一方的に奪う傾向の人）に分類した場合、どのカテゴリーの人が最も成功するか？という話です。テイカーだと思うでしょう？

ですが正解は意外にもギバーでした。しかしギバーは二極化していて、他者に与え続けることで大成功するギバーと、逆に与えるばかりか取られ放題で最も報われないギバーとに分かれるというのです。報われないほうのギバーは「自己犠牲」でギブばかりして心身をすり減らし、燃え尽きて社会的に不利な立場に落ちてしまう。何とも切ない。

しかしです、自己犠牲なんかに走らなくても「他者利益」は達成できるのだそうです。つまり、自己を満たすことと、他者を満たすことはそれぞれ別の指標であって、両立が可能ということです。朗報でしょう？アンパンマンみたいに自分の顔をちぎって食べさせなくても、子供たちをお腹いっぱいにさせてあげることができちゃうんですから。よかったー。あのシーンけっこうエグイですもの。

一方私は、我欲のために人を利用し、平気で奪うこともできるテイカーの特徴にも興味があります。テイカーの人はしばしば卑怯な手でテイクするけれど、自分の評判が傷つくことには敏感で、人目に付くところではギバーとして振る舞うとのこと。彼らに利他的な行動をしてもらうには、人目に付く場所に置くのも手のようです。使いようですね。

いや、実におもしろい学びでした。

そういうわけで、私は他者の利益と両立するように、「ご自愛」に励むことにしました。ではお先に。ごきげんよう！

文：橋爪 正明（緩和ケア科診療部長）

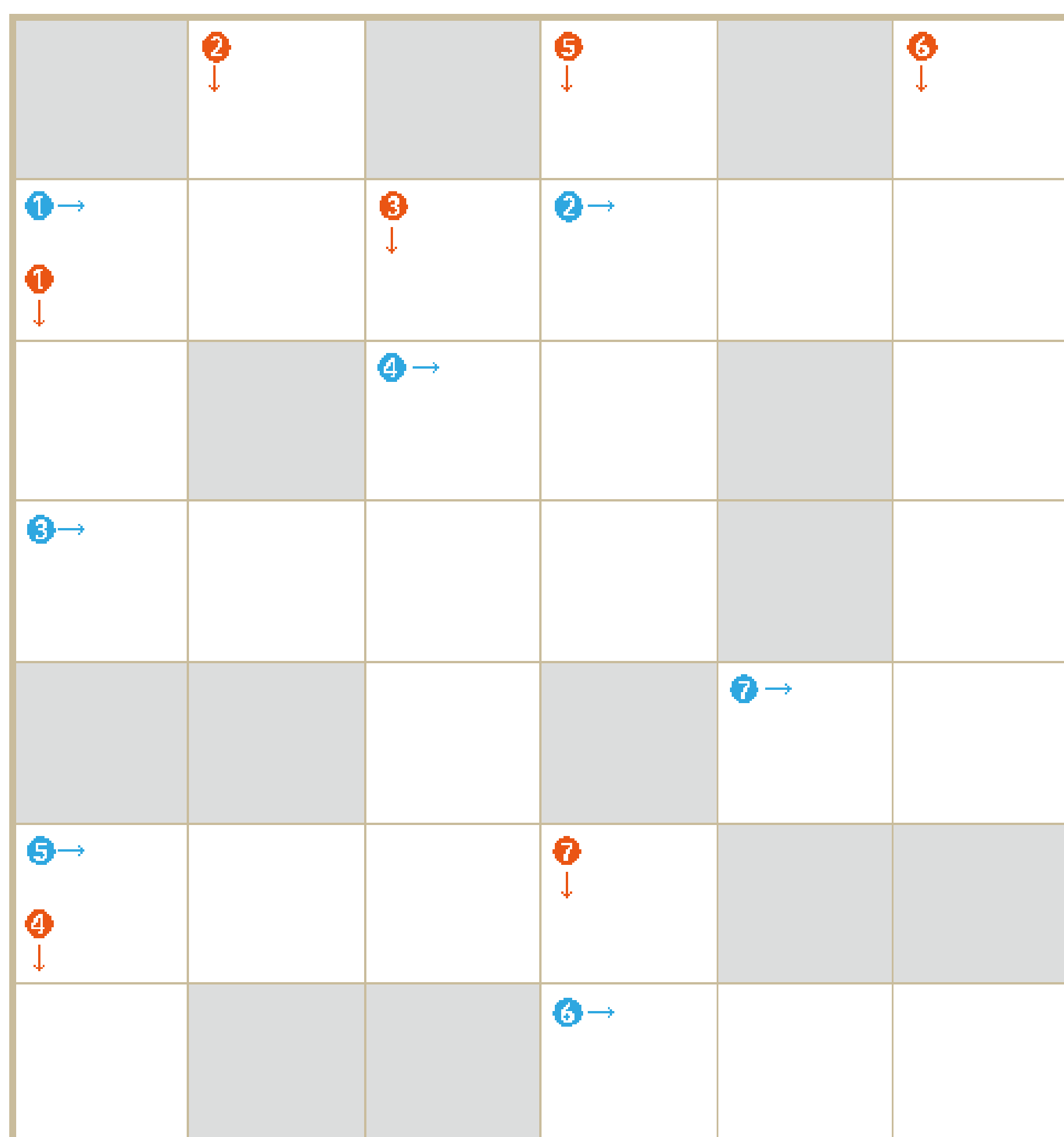
04 脳トレチャレンジ

brain training challenge



クロスワード

※全ての解答はひらがなです。



タテのヒント（オレンジ色の数字）

- ① 夏祭りの最後に打ちあがる夏の風物詩
- ② 体温計で測るもの
- ③ 骨の強さを示す数値のこと
- ④ 土用の〇〇の日は、ウナギを食べる日
- ⑤ 風が吹くとチリンチリンと鳴るもの
- ⑥ 食べ物のバランスを考え、献立を作る専門家
- ⑦ 夏に泳ぎに行く広い水辺

ヨコのヒント（青色の数字）

- ① 体に良いとされる納豆やヨーグルト、味噌などの〇〇食品
- ② 外から帰ってきたら手洗いと一緒にすること
- ③ 野菜や果物に多く含まれる、A、B、Cなど、たくさんの種類がある栄養素
- ④ 竿と糸を使って魚を捕るレジャー
- ⑤ 体を動かして健康を保つこと
- ⑥ プールや海で泳ぐときに着るもの
- ⑦ 患者さんを診察する専門家



05 お知らせ

notice

相模原協同病院は開院80周年を迎えました



みなさまに支えていただき、相模原協同病院は2025年8月に開院80周年を迎えることができました。

心より御礼申し上げます。

これからも次の90年、100年に向かって歩んでまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

◀ 記念式典の様子

⑦ うみ
⑥ えいせいし
⑤ ふうりん
④ うし
③ こつみつ
② ねつ
① はなび



神奈川県厚生農業協同組合連合会

相模原協同病院

〒252-5188

神奈川県相模原市緑区橋本台 4-3-1

TEL 042-761-6020 (代)

FAX 042-713-3525

HP www.sagamiharahp.com

H P



YouTube



LINE



Green
グリーン
SAGAMIHARA KYODO HOSPITAL

2025

2025
vol.11

相模原協同病院と地域をつなぐコミュニケーションペーパー